

2022年3月期 決算短信〔IFRS〕（連結）

2022年5月12日

上場会社名 アステリア株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3853 URL <https://www.asteria.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 平野 洋一郎
 問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員コーポレート本部長 (氏名) 齊藤 裕久 TEL 03-5718-1655
 定時株主総会開催予定日 2022年6月25日 配当支払開始予定日 2022年6月10日
 有価証券報告書提出予定日 2022年6月27日
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：有 機関投資家及び個人投資家向け

(百万円未満四捨五入)

1. 2022年3月期の連結業績 (2021年4月1日～2022年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		当期包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期	2,968	10.4	3,445	320.3	3,984	288.5	2,869	247.4	2,510	210.9	3,288	249.3
2021年3月期	2,688	0.4	820	—	1,026	—	826	—	807	—	941	—

	基本的1株当たり 当期利益		希薄化後 1株当たり当期利益		親会社所有者帰属持分 当期利益率		資産合計 税引前利益率		売上収益 営業利益率	
	円	銭	円	銭	%	%	%	%		
2022年3月期	152.43		152.43		36.1	38.9	116.1			
2021年3月期	49.02		49.02		15.7	12.8	30.5			

(注) 基本的及び希薄化後1株当たり当期利益については、親会社の所有者に帰属する当期利益の数値を基に算出しております。

(2) 連結財政状態

	資産合計		資本合計		親会社の所有者に 帰属する持分		親会社所有者 帰属持分比率		1株当たり親会社 所有者帰属持分	
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円	銭		
2022年3月期	12,595	8,981	8,357	66.3	497.64					
2021年3月期	7,907	5,721	5,544	70.1	330.25					

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー		投資活動による キャッシュ・フロー		財務活動による キャッシュ・フロー		現金及び現金同等物 期末残高	
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	
2022年3月期	58	△499	△225	1,816				
2021年3月期	776	△599	△358	2,451				

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	親会社所有者 帰属持分配当 率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
2021年3月期	円	銭	円	銭	円	銭	百万円	%
2022年3月期	—	0.00	—	4.50	4.50	76	9.2	1.5
2023年3月期 (予想)	—	0.00	—	4.50	4.50	76	3.0	1.1

3. 2023年3月期の連結業績予想 (2022年4月1日～2023年3月31日)

2023年3月期の連結業績予想につきましては、現時点で合理的な業績予想の算定ができないことから、未定のため記載しておりません。なお、当該理由等は、添付資料P.4「1.経営成績等の概況(4)今後の見通し」に記載しております。

※ 注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）－、除外 一社（社名）－
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更
- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
 - ② ①以外の会計方針の変更：有
 - ③ 会計上の見積りの変更：有

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2022年3月期	17,491,265株	2021年3月期	17,491,265株
② 期末自己株式数	2022年3月期	699,092株	2021年3月期	704,611株
③ 期中平均株式数	2022年3月期	16,469,359株	2021年3月期	16,470,174株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 4「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

（決算補足資料及び決算説明会内容の入手方法）

当社は、2022年5月12日（木）18:00よりインターネットでの決算説明会を開催する予定です。使用する資料については、当社ウェブサイトに掲載する予定です。また、説明会の模様は、YouTube Liveによりライブ配信するほか、後日当社ウェブサイトで公開する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	4
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	4
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	5
3. 連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 連結財政状態計算書	6
(2) 連結損益計算書	8
(3) 連結包括利益計算書	9
(4) 連結持分変動計算書	10
(5) 連結キャッシュ・フロー計算書	12
(6) 連結財務諸表に関する注記事項	13
4. その他	16

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度（2021年4月～2022年3月）における当社グループの業績は、世界的な新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けながらも増収および上場来最高の利益（営業利益320.3%増、税引前利益288.5%増、当期利益247.4%増）となりました。

売上収益は、欧米（特に米国と英国）において、年間を通じて流行した新型コロナウイルスの影響を受け、デザイン事業が前期比で減収となったものの、「ASTERIA Warp」（アステリア ワープ）を主力製品とするソフトウェア事業が伸張したことが全体の売上収益を押し上げました。

利益は、中期経営計画「STAR」に沿った人員の拡充やマーケティング施策を重点的に実施したことにより、ソフトウェア事業は販売費及び一般管理費が増加し、加えて子会社This Place Limitedに関するのれんの減損が発生したものの、企業投資事業による収益が大幅増益の要因となりました。

《当社グループの取り組み》

当社グループでは、世界的な新型コロナウイルスの感染拡大防止に向けて積極的な対応を継続しております。全ての拠点において、各国の感染状況に合わせ全社的なテレワークを継続するとともに、働く環境の多様化を推進することで、事業のスムーズな遂行と社員の感染予防を両立しています。

また、当社の製品／サービスにおいても、当社が主催する全てのイベント／セミナーをオンライン化して顧客企業の感染拡大防止に努めるとともに、個別の製品／サービスにおいて、顧客企業のクラウド化(Cloud)、自動化(Automation)、遠隔化(Remote)を支援するための数々の取り組みを実施しています。

当連結会計年度における連結業績は以下の通りです。

区分	前連結会計年度	当連結会計年度	増減率
売上収益	2,688,371千円	2,967,587千円	10.4%
営業利益	819,757千円	3,445,255千円	320.3%
税引前利益	1,025,645千円	3,984,392千円	288.5%
親会社の所有者に帰属する当期利益	807,348千円	2,510,411千円	210.9%

《当社の報告セグメント》

当社の報告セグメントは、当社の経営資源の配分の決定及び業績の評価を行うための区分を基礎とし、「ソフトウェア事業セグメント」と「投資事業セグメント」の2つを報告セグメントとしています。「ソフトウェア事業セグメント」は、当社が創業来拡大している企業向けの「ソフトウェア事業」と、2017年に買収したThis Place社にて提供する「デザイン事業」の2つの事業で構成されます。「投資事業セグメント」は、2019年に開始したAstera Vision Fund Inc. で実施する企業投資事業で構成されます。

《ソフトウェア事業セグメント》

ソフトウェア事業セグメントは2つの事業で構成され、それぞれの売上収益の状況は以下の通りです。

＜ソフトウェア事業＞

	前連結会計年度	当連結会計年度	前期比
売 上 収 益	2,160,608千円	2,531,926千円	117.2%

「ASTERIA Warp」は、幅広い業界でDXに向けた取り組みが活発になっていることに加えて、改正電子帳簿保存法の施行に伴う新たな連携ニーズの拡大が継続し、製品シリーズ全体として販売が好調でした。特に、旗艦製品となるライセンス版の売上は40%を超える増収を記録するなど、ソフトウェア事業全体を牽引しています。

AI搭載IoT統合エッジウェア「Gravio」は、オフィス空間・医療機関・外食産業等における“自動化”や“遠隔化”のニーズに対応。販売パートナーとの協業による新たなビジネス機会も拡大し約2倍の増収を記録しました。

モバイルアプリ作成ツール「Platio」は、現場のDX推進や業務アプリの内製化を実現するノーコード開発ツールとして各種プロモーション施策を展開した結果、観光業・チェーンストアなど幅広い業界からの引き合いが好調です。

「Handbook」は、新製品「Handbook X」を発表。商談を支援する豊富な機能を装備し、副業やフリーランスなど多様な働き方にも対応する新世代アプリとして2022年2月末に発売を開始しました。

＜デザイン事業＞

	前連結会計年度	当連結会計年度	前期比
売 上 収 益	527,763千円	435,661千円	82.5%

年間を通じた世界的な新型コロナウイルス感染拡大による影響で、顧客企業におけるプロジェクト受注が減少しました。一部の既存顧客においては追加受注を獲得できたほか、新規顧客獲得に向けた動きを強化したものの、前年同期比で減収となりました。

《投資事業セグメント》

投資事業セグメントは、2019年に開始したAstera Vision Fund I, L.P. (AVF-1)を通じた企業投資事業です。AVF-1は「4D戦略」(Data, Device, Decentralized, Design)に基づく投資を実施しており、その業績は、国際会計基準に基づき投資先の評価額の増減を計上しています。

	前連結会計年度	当連結会計年度	前期比
評 価 額 の 増 減	247,211千円	4,014,542千円	1,623.9%

当連結会計年度において、AVF-1の出資先であるGorilla Technology社(台湾)が米国証券取引委員会(SEC)に、米国NASDAQへの上場を申請しました。同社の上場予定は、2022年4~6月と公表されております。当社では、同社が上場に向けて公表している事業計画に基づき、DCF法による公正価値評価を実施し、評価増を計上しております。また、当連結会計年度において、AVF-1の出資先の中でImagine Intelligent Material社(オーストラリア)において全額評価減、JPYC社(日本)とWorkspot社(米国)において評価増が発生しました。AVF-1では、第4四半期においてSpace X社(米国)、他1社への出資を行っております

※連結損益計算書において、投資事業の評価額増減総額は「その他の収益」に含まれております。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末における資産合計は、12,594,718千円となり、前連結会計年度末に比べ4,687,275千円増加しました。この主な要因は、その他の金融資産4,837,541千円の増加によるものです。

(負債)

負債合計は、3,613,357千円となり、前連結会計年度末に比べ1,427,199千円増加しました。この主な要因は、繰延税金負債1,139,262千円、営業債務及びその他の債務347,891千円の増加によるものです。

(資本)

資本合計は、8,981,362千円となり、前連結会計年度末に比べ3,260,076千円増加しました。この主な要因は、その他の資本の構成要素397,153千円、利益剰余金2,416,423千円及び非支配持分447,264千円の増加によるものです。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末より635,322千円減少し、1,816,106千円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの増減要因は以下のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、獲得した資金は58,041千円（前年同期775,955千円の獲得）となりました。主にその他の収益4,057,696千円（主に投資有価証券の評価）の発生に対し、税引前当期利益3,984,392千円の獲得及び営業債務及びその他の債務204,222千円の増加によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、使用した資金は498,690千円（前年同期598,745千円の使用）となりました。主に投資の償還による収入400,063千円に対し、貸付けによる支出333,390千円及び投資の取得による支出550,829千円によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、使用した資金は224,968千円（前年同期357,740千円の使用）となりました。主に長期借入金の返済による支出142,800千円及び配当金の支払額75,332千円によるものです。

(4) 今後の見通し

前述のとおり、AVF-1の出資先であるGorilla Technology社（台湾）が、2022年4～6月において米国NASDAQでの上場を予定しております。上場後、当社グループが保有する同社株式は、市場における毎四半期末の株価を基準に評価され、その評価額の増減は当社の業績に影響を与えます。現時点において、当該株価をはじめとした未確定な要素が多く、連結業績を見通すことが困難なため、予想の公表を控えております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、「組織を超えたコンピューティングを実現するソフトウェアを開発し世界規模で提供する」をビジョンに掲げ、「ASTERIA Warp」、「Handbook」の主力製品を提供しております。当社グループのビジョンに掲げております「世界規模」で活動を行う上で、グローバルでの会計処理の統一、国際的な比較可能性を向上させ、ステークホルダーの皆様の利便性を高めることを目的として、2016年3月期有価証券報告書より国際会計基準(IFRS)を適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結財政状態計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当連結会計年度 (2022年3月31日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	2,451,427	1,816,106
営業債権及びその他の債権	256,185	391,602
棚卸資産	—	4,211
その他の金融資産	—	375,804
その他の流動資産	79,766	234,898
流動資産合計	2,787,378	2,822,621
非流動資産		
有形固定資産	180,934	503,157
のれん	1,014,556	449,860
無形資産	69,088	94,117
持分法で会計処理されている投資	332,498	352,009
その他の金融資産	3,380,190	8,217,730
その他の非流動資産	142,800	155,224
非流動資産合計	5,120,065	9,772,098
資産合計	7,907,443	12,594,718

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当連結会計年度 (2022年3月31日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
借入金	242,800	242,800
営業債務及びその他の債務	182,417	530,308
未払法人所得税等	99,305	—
その他の金融負債	64,400	43,510
その他の流動負債	624,462	656,093
流動負債合計	1,213,385	1,472,711
非流動負債		
引当金	16,500	9,341
借入金	643,000	500,200
繰延税金負債	101,370	1,240,632
その他の金融負債	210,165	385,824
その他の非流動負債	1,737	4,648
非流動負債合計	972,773	2,140,646
負債合計	2,186,157	3,613,357
資本		
資本金	2,275,343	2,275,343
資本剰余金	2,452,226	2,457,037
自己株式	△532,437	△538,012
その他の資本の構成要素	△138,219	258,934
利益剰余金	1,486,814	3,903,237
親会社の所有者に帰属する持分合計	5,543,727	8,356,539
非支配持分	177,559	624,823
資本合計	5,721,286	8,981,362
負債及び資本合計	7,907,443	12,594,718

(2) 連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
売上収益	2,688,371	2,967,587
売上原価	502,104	473,513
売上総利益	2,186,266	2,494,074
販売費及び一般管理費	1,681,730	2,496,052
その他の収益	315,714	4,057,696
その他の費用	493	610,463
営業利益	819,757	3,445,255
金融収益	220,413	553,121
金融費用	13,737	11,256
持分法による投資損益(△損失)	△788	△2,728
税引前利益	1,025,645	3,984,392
法人所得税費用	199,769	1,114,984
当期利益	825,876	2,869,408
当期利益の帰属		
親会社の所有者	807,348	2,510,411
非支配持分	18,528	358,996
当期利益	825,876	2,869,408
1株当たり当期利益		
基本的1株当たり当期利益(円)	49.02	152.43
希薄化後1株当たり当期利益(円)	49.02	152.43

(3) 連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
当期利益	825,876	2,869,408
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融 資産	△77,856	82,367
純損益に振り替えられることのない項目合計	△77,856	82,367
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	193,264	336,569
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	193,264	336,569
その他の包括利益合計	115,408	418,936
当期包括利益	941,284	3,288,344
当期包括利益の帰属		
親会社の所有者	919,443	2,888,926
非支配持分	21,841	399,418
当期包括利益	941,284	3,288,344

(4) 連結持分変動計算書

親会社の所有者に帰属する持分

	その他の資本の構成要素					合計
	資本金	資本剰余金	自己株式	在外営業活動体の換算差額	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	
	千円	千円	千円	千円	千円	千円
2020年4月1日時点の残高	2,275,343	2,474,701	△537,645	△70,536	△179,778	△250,314
当期利益	—	—	—	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	189,951	△77,856	112,095
当期包括利益合計	—	—	—	189,951	△77,856	112,095
自己株式の取得	—	—	△7,303	—	—	—
自己株式の処分	—	△3,351	12,511	—	—	—
配当金	—	—	—	—	—	—
株式に基づく報酬取引	—	△6,905	—	—	—	—
非支配持分との取引	—	△12,219	—	—	—	—
所有者との取引額合計	—	△22,475	5,208	—	—	—
2021年3月31日時点の残高	2,275,343	2,452,226	△532,437	119,415	△257,634	△138,219
当期利益	—	—	—	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	296,148	82,367	378,515
当期包括利益合計	—	—	—	296,148	82,367	378,515
自己株式の取得	—	—	△4,971	—	—	—
自己株式の処分	—	162	△604	—	—	—
配当金	—	—	—	—	—	—
株式に基づく報酬取引	—	4,650	—	—	—	—
非支配持分との取引	—	—	—	—	—	—
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	—	△643	19,281	18,639
その他	—	—	—	—	—	—
所有者との取引額合計	—	4,811	△5,575	△643	19,281	18,639
2022年3月31日時点の残高	2,275,343	2,457,037	△538,012	414,921	△155,986	258,934

	親会社の所有者に帰属する持分		非支配持分	資本合計
	利益剰余金	合計		
	千円	千円		
2020年4月1日時点の残高	758,336	4,720,420	151,115	4,871,535
当期利益	807,348	807,348	18,528	825,876
その他の包括利益	—	112,095	3,313	115,408
当期包括利益合計	807,348	919,443	21,841	941,284
自己株式の取得	—	△7,303	—	△7,303
自己株式の処分	—	9,161	—	9,161
配当金	△67,166	△67,166	—	△67,166
株式に基づく報酬取引	—	△6,905	—	△6,905
非支配持分との取引	△11,704	△23,923	4,604	△19,319
所有者との取引額合計	△78,870	△96,137	4,604	△91,533
2021年3月31日時点の残高	1,486,814	5,543,727	177,559	5,721,286
当期利益	2,510,411	2,510,411	358,996	2,869,408
その他の包括利益	—	378,515	40,422	418,936
当期包括利益合計	2,510,411	2,888,926	399,418	3,288,344
自己株式の取得	—	△4,971	—	△4,971
自己株式の処分	—	△442	—	△442
配当金	△75,639	△75,639	—	△75,639
株式に基づく報酬取引	—	4,650	—	4,650
非支配持分との取引	—	—	47,845	47,845
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	△18,639	—	—	—
その他	290	290	—	290
所有者との取引額合計	△93,988	△76,113	47,845	△28,268
2022年3月31日時点の残高	3,903,237	8,356,539	624,823	8,981,362

(5) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前利益	1,025,645	3,984,392
減価償却費及び償却費	196,021	161,835
金融収益	△220,413	△553,121
金融費用	13,737	11,256
減損損失	—	603,899
持分法による投資損益 (△は益)	788	2,728
その他の収益	△315,714	△4,057,696
その他の費用	493	6,564
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)	90,604	△119,931
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)	△105,722	204,222
その他	132,757	△38,223
小計	818,196	205,925
利息及び配当金の受取額	18,291	15,469
利息の支払額	△5,213	△6,266
法人所得税の支払額	△55,319	△157,087
営業活動によるキャッシュ・フロー	775,955	58,041
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△18,204	△62,626
有形固定資産の売却による収入	372	108
無形資産の取得による支出	△318	△806
貸付けによる支出	—	△333,390
投資の取得による支出	△568,990	△550,830
関連会社の売却による収入	—	33,667
投資の償還による収入	—	400,063
その他	△11,605	15,122
投資活動によるキャッシュ・フロー	△598,745	△498,690
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△142,800	△142,800
配当金の支払額	△66,914	△75,332
非支配持分からの払込による収入	10,918	45,377
非支配持分からの子会社持分取得による支出	△22,029	—
リース負債の返済による支出	△136,916	△52,213
財務活動によるキャッシュ・フロー	△357,740	△224,968
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△180,530	△665,617
現金及び現金同等物の期首残高	2,477,322	2,451,427
現金及び現金同等物の為替変動による影響	154,636	30,295
現金及び現金同等物の期末残高	2,451,427	1,816,106

(6) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

当社グループは、当連結会計年度より、以下の基準を適用しております。

IFRS	新設・改訂の概要
IFRS第16号	リース
	COVID-19に関連した2021年6月30日以降の賃料減免に関する会計処理を改訂
	本改訂は、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の感染拡大の直接的な結果として賃料減免を受けたリースの借手に対して、簡便的な会計処理を選択することを認めるものであり、2021年3月の改訂により適用期間が延長されております。

当社グループは、上記の要件を満たす賃料減免について本便法を前連結会計年度より引き続き適用しております。

また、本便法の適用における影響はありません。

(会計上の見積もりの変更)

当社グループは、リモートワーク主体の勤務体系に働き方を変えており、第1四半期連結累計期間において、当社グループが賃借するオフィスの一部を解約することを決定いたしました。

一部解約通知に伴い、将来のリース料、解約オプションの行使に関する判定等について変動が生じるため、リース負債の再測定を行っております。その結果、当連結会計年度においてリース負債が57,972千円、使用権資産が33,916千円減少するとともに、営業利益及び税引前利益が24,050千円増加しております。

(セグメント情報)

(1) 報告セグメントの概要

当企業グループの報告セグメントは、当企業集団の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものです。

当社グループは、「ソフトウェア事業」および「投資事業」の2つを報告セグメントとし、2つの事業を基礎として組織が構成されております。

「ソフトウェア事業」には、当社が創業来拡大している企業向けの「ソフトウェア事業」と「デザイン事業」の2つの事業で構成されます。

「投資事業」は、米国に拠点を置く100%子会社Asteria Vision Fund Inc. が管理する投資で構成されています。

(2) 報告セグメントごとの売上収益、利益又は損失、及び資産の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	連結
	ソフトウェア事業	投資事業	計		
	千円	千円	千円		
売上収益					
外部収益	2,688,371	-	2,688,371	-	2,688,371
セグメント間収益	64	25,467	25,531	△25,531	-
合計	2,688,434	25,467	2,713,901	△25,531	2,688,371
セグメント利益(注) 2	524,485	226,906	751,391	356	751,747
その他の収益及び費用(注) 2					68,010
金融収益					220,413
金融費用					13,737
持分法による投資損益(△損失)					△788
税引前利益					1,025,645
その他の項目					
減価償却費及び償却費	195,794	226	196,021	-	196,021

(注) 1. 「調整額」は、主としてセグメント間取引消去額を表示しております。

2. セグメント利益は、売上収益から売上原価及び販売費及び一般管理費を控除しておりますが、その他の収益及び費用のうち、Asteria Vision Fund I, L.P. で保有する純損益を通じて公正価値で測定する金融資産に関する評価損益は投資事業のセグメント利益に振り替えております。

当連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	連結
	ソフトウェア事業	投資事業	計		
	千円	千円	千円		
売上収益					
外部収益	2,967,587	-	2,967,587	-	2,967,587
セグメント間収益	67	26,980	27,048	△27,048	-
合計	2,967,654	26,980	2,994,634	△27,048	2,967,587
セグメント利益(注) 2	42,784	3,969,655	4,016,101	125	4,012,564
その他の収益及び費用(注) 2					△567,310
金融収益					553,121
金融費用					11,256
持分法による投資損益(△損失)					△2,728
税引前利益					3,984,392
その他の項目					
減価償却費及び償却費	161,478	356	161,835	-	161,835
減損損失	603,899	-	603,899	-	603,899

(注) 1. 「調整額」は、主としてセグメント間取引消去額を表示しております。

2. セグメント利益は、売上収益から売上原価及び販売費及び一般管理費を控除しておりますが、その他の収益及び費用のうち、Asteria Vision Fund I, L.P. で保有する純損益を通じて公正価値で測定する金融資産に関する評価損益は投資事業のセグメント利益に振り替えております。

(1株当たり利益)

	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
親会社の普通株主に帰属する当期利益(千円)	807,348	2,510,411
当期利益調整額		
希薄化後1株当たり当期利益の計算に使用する 当期利益(千円)	807,348	2,510,411
期中平均普通株式数(株)	16,470,174	16,469,359
普通株式増加数(株)	-	-
(希薄化効果への影響:アーンアウト)		
新株予約権(株)	-	-
希薄化後の期中平均普通株式数(株)	16,470,174	16,469,359
基本的1株当たり当期利益(円)	49.02	152.43
希薄化後1株当たり当期利益(円)	49.02	152.43

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

(1) 役員の変動

該当事項はありません。

(2) その他

該当事項はありません。